

政策 4

自然と都市が調和する
快適で人にやさしいまちをつくります

【まちづくり・生活環境】

49 良好な土地利用の推進

1. 事業の概要

担当課：都市計画課

事業の実施目的 及び概要	都市マスタープランにおいて定めた将来都市像に向け、自然環境と都市環境が調和した適正で機能的な土地利用の誘導をしていくため、地区計画制度の活用を通じて、地域ごとに規制項目を定め、良好な都市環境の実現と居住環境の保全を目指します。また、都市計画基本図や都市計画情報等のデータ整備を通じて、地図情報の高度化を図り、市民サービスの向上を目指します。 良好な景観の形成に向けて、景観法・景観条例による届出制度を運用するとともに、市民や事業者との協働による景観まちづくりを推進します。		
関連施策	【4-1】適正な土地利用の推進	根拠法令 関連計画	都市計画法 印西市都市マスタープラン 印西市景観計画
取組方針	駅圏機能の強化/地域生活拠点の 機能保全/産業拠点の充実		
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	都市計画決定・変更に要する経費、都市計画GIS整備事業、景観形成促進事業		
関係するSDGs	9 産業と技術革新の基盤をつくろう  11 住み続けられるまちづくりを  15 陸の豊かさを保ちまわす  17 パートナーシップで目標を達成しよう 		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容 及び数量)	・都市計画GISデータ修正、システム保守 ・景観まちづくり市民懇談会の開催 ・景観計画区域内行為の届出制度の運用 ・協働による景観まちづくりの推進 ・都市計画基本図の修正	・都市計画GISデータ修正、システム保守 ・景観まちづくり市民懇談会の開催 ・景観計画区域内行為の届出制度の運用 ・協働による景観まちづくりの推進	・都市計画GISデータ修正、システム保守 ・景観まちづくり市民懇談会の開催 ・景観計画区域内行為の届出制度の運用 ・協働による景観まちづくりの推進 ・都市計画基礎調査の実施
事業費	81,121千円	4,309千円	13,109千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	景観まちづくり市民懇談会の開催	回	3	3	3
	都市計画基礎調査	%	-	-	100
	都市計画基本図の修正	%	100	-	-
成果指標	景観計画区域における行為の届出数	件	50	50	50
	市街化区域人口	人	85,400	86,300	87,300

50 印旛中央地区の市街地形成の支援

1. 事業の概要

担当課: 都市整備課

事業の実施目的 及び概要	印旛中央地区については、千葉ニュータウンに隣接し、北千葉道路により東京方面や成田国際空港へのアクセスに恵まれた立地条件などを活かし、産業・業務機能及び居住機能を備えたまちづくりが求められており、組合施行による土地区画整理事業の事業化が検討されています。市としても、この地区の都市的土地利用の実現のために、事業化を含めた必要な支援を行っていきます。		
関連施策	【4-1】適正な土地利用の推進	根拠法令 関連計画	土地区画整理法 都市計画法
取組方針	開発検討拠点の事業促進		
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	印旛中央地区に要する経費		
関係するSDGs	9 産業と技術革新の基盤をつくろう  11 住み続けられるまちづくりを  15 陸の豊かさを保ち増やそう  17 パートナーシップで目標を達成しよう 		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容及び数量)	・土地区画整理事業の実施に対する支援	・土地区画整理事業の実施に対する支援	・土地区画整理事業の実施に対する支援
事業費	52,426千円	未定	未定

3. 指標(目標値)

指標内容		単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	地権者説明会(会の総会含む)の実施	回	2	2	2
	発起人会の会議開催	回	8	-	-
成果指標	土地区画整理組合の発足(組合設立の認可取得)	-	発足	-	-

51 地籍調査の推進

1. 事業の概要

担当課: 都市計画課

事業の実施目的 及び概要	土地境界をめぐるトラブルの未然防止や災害復旧の迅速化、公共事業の円滑化等を図るため、地籍調査を実施していきます。		
関連施策	【4-1】適正な土地利用の推進	根拠法令 関連計画	国土調査法 地籍調査事業計画
取組方針	土地保全の推進		
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	地籍調査事業に要する経費		
関係するSDGs	9 産業と技術革新の基盤をつくろう  11 住み続けられるまちづくりを  15 陸の豊かさを保ち増進しよう  17 パートナーシップで目標を達成しよう 		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容 及び数量)	■地籍調査事業 実施工区における説明会の開催、 境界立ち会い及び測量と閲覧の実 施	■地籍調査事業 実施工区における説明会の開催、 境界立ち会い及び測量と閲覧の実 施	■地籍調査事業 実施工区における説明会の開催、 境界立ち会い及び測量と閲覧の実 施
事業費	83,957千円	85,000千円	85,000千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	説明会の開催回数	回	3	3	3
	現地調査を実施した筆数	筆	700	700	700
成果指標	境界同意率	%	100	100	100
	完了工区数(総数)	工区	5	6	8

52 災害に強い住まいづくりの促進

1. 事業の概要

担当課: 建築指導課

事業の実施目的 及び概要	地震災害から市民の生命及び財産を効果的かつ効率的に保護するため、印西市耐震改修促進計画を基に、建築物の耐震化の促進や危険ブロック塀等の除却の促進を図ります。		
関連施策	【4-2】 緑あふれる居住環境の実現	根拠法令 関連計画	建築物の耐震改修の促進に関する法律 印西市耐震改修促進計画 印西市住生活基本計画
取組方針	災害に強い住まいづくりの促進		
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	住宅・建築物耐震改修促進事業		
関係するSDGs	 		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容 及び数量)	・住宅・建築物への耐震改修費補助(耐震診断、総合支援(設計、監理、工事)) ・危険ブロック塀等への除却費補助 ・耐震相談会の開催	・住宅・建築物への耐震改修費補助(耐震診断、総合支援(設計、監理、工事)) ・危険ブロック塀等への除却費補助 ・耐震相談会の開催	・住宅・建築物への耐震改修費補助(耐震診断、総合支援(設計、監理、工事)) ・危険ブロック塀等への除却費補助 ・耐震相談会の開催
事業費	1,481千円	1,481千円	1,481千円

3. 指標(目標値) *住宅・建築物耐震改修促進事業補助金交付要綱が改正され、令和6年度より事業の種類「設計」・「工事」を統合し、「総合支援」としております。

指標内容		単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	耐震相談会等の周知(広報いんざい)	回	3	3	3
	耐震相談会の開催	回	3	3	3
成果指標	住宅・建築物耐震改修促進事業補助金(耐震診断3件)	件	3	3	3
	住宅・建築物耐震改修促進事業補助金(耐震改修設計1件)*	件	1	1	1
	住宅・建築物耐震改修促進事業補助金(耐震改修工事1件)*	件	1	1	1
	危険ブロック塀等除却費補助金	件	20	20	20

53 空家等対策の推進

1. 事業の概要

担当課: 建築指導課

事業の実施目的 及び概要	適切な管理が行われていない空家等が防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に影響を及ぼすことを鑑み、印西市空家等対策計画を基に、利活用の促進や管理不全な空家等の解消を図ります。		
関連施策	【4-2】 緑あふれる居住環境の実現	根拠法令 関連計画	空家等対策の推進に関する特別措置法 印西市空家等対策計画 印西市住生活基本計画
取組方針	空家等対策の推進		
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	住生活基本計画推進事業		
関係するSDGs	 		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容 及び数量)	- 空家等対策協議会の開催 - 空き家リフォーム工事補助 - 空き家バンク成約補助	- 空家等対策協議会の開催 - 空き家リフォーム工事補助 - 空き家バンク成約補助 - 空家等実態調査	- 空家等対策協議会の開催 - 空き家リフォーム工事補助 - 空き家バンク成約補助 - 空家等実態調査 - 印西市空家等対策計画改訂
事業費	2,786千円	4,785千円	4,785千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	空き家の適切な管理の周知(広報いんざい)	回	3	3	3
	空き家バンク等の周知(広報いんざい)	回	3	3	3
成果指標	空き家リフォーム工事補助金	件	10	10	10
	空き家バンク成約補助金	件	10	10	10

54 公園の適切な維持管理の推進

1. 事業の概要

担当課: 都市整備課

事業の実施目的 及び概要	すべての公園利用者が快適かつ安全で安心して利用できるよう適切な維持管理に努めます。 遊具などの公園施設については、定期的な点検を実施し、安全性の確保や機能の維持を図りつつ、公園施設長寿命化計画に基づき計画的な補修や更新等を行います。 また、市民参加による公園の美化活動への支援を行い、市民と市が一体となったまちづくり活動を推進します。		
関連施策	【4-2】 緑あふれる居住環境の実現	根拠法令 関連計画	都市公園法 印西市緑の基本計画 印西市公園施設長寿命化計画
取組方針	公園の適切な維持管理の推進		
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	公園緑地維持管理事業		
関係するSDGs	 		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容及び数量)	・遊具等の定期点検 ・公園施設の計画的な補修・更新等 ・松山下公園野球場保全改修工事 ・松山下公園総合体育館天井改修工事 ・テニスコート夜間照明改修工事(本埜スポーツプラザ) ・テニスコート夜間照明改修実施設計(印旛中央公園・印旛西部公園) ・指定管理者制度の導入・活用手続 ・公園美化活動への支援	・遊具、建築物等の定期点検 ・公園施設の計画的な補修・更新等(松山下公園、印旛西部公園、木刈東児童公園等) ・松山下公園総合体育館外壁等修繕工事 ・松山下公園野球場保全改修工事 ・テニスコート夜間照明改修工事(印旛中央公園・印旛西部公園) ・指定管理者制度の導入 ・公園美化活動への支援	・遊具等の定期点検 ・公園施設の計画的な補修・更新等(松山下公園、高花公園、草深公園等) ・松山下公園総合体育館外壁等修繕工事 ・野球場夜間照明改修実施設計(本埜スポーツプラザ) ・指定管理者による管理運営 ・公園美化活動への支援
事業費	1,458,930千円	1,000,000千円	1,000,000千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	遊具等点検回数	回	25	25	25
	公園施設長寿命化計画に基づく更新及び改修施設数	件	2	15	22
	公園美化団体への参加周知	回	2	2	2
成果指標	公園施設長寿命化計画の達成率	%	100	100	100
	市民参加による公園美化団体数	団体	28	29	30

55 道路網の整備

1. 事業の概要

担当課: 道路建設課

事業の実施目的 及び概要	駅圏と地域拠点を結ぶ地域間ネットワークを充実するため、印西牧の原駅圏と小林駅圏を結ぶ市道00-031号線の整備を進めます。また、市道00-008号線、市道00-107号線、市道00-116号線、市道00-122号線等の整備を進め道路網の整備を図ります。		
関連施策	【4-3】 道路環境の充実	根拠法令 関連計画	印西市都市マスタープラン
取組方針	主要幹線道路(国道)と都市幹線道路(県道)の充実/ 都市幹線道路(市道)、補助幹線道路、区画道路の充実		
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	道路新設改良事業、市道18-045号線(小林駅南口駅前広場等)整備事業、通学路交通安全対策事業、都市計画道路新設改良事業		
関係するSDGs	9 産業と技術革新の基盤をつくろう  11 住み続けられるまちづくりを 		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容及び数量)	○市道00-122号線整備事業 ・道路改良工事 ・交差点改良工事 ○市道竜腹寺線整備事業 ○市道00-107号線整備事業 ・用地取得、補償 ・排水整備工事 ○市道18-045号線整備事業 ・小林駅南口駅前広場道路改良工事 ○通学路交通安全対策事業 ・市道25-054号線道路改良工事 ・市道25-083号線道路詳細設計、路線測量 ○市道00-031号線整備事業 ・用地取得、補償 ○市道00-008号線整備事業 ・物件調査 ○その他市道整備事業 ○北千葉道路建設促進 ・国等に対して要望実施	○市道00-122号線整備事業 ・道路改良工事 ○市道竜腹寺線整備事業 ・橋梁詳細設計 ○市道00-107号線整備事業 ・用地取得、補償 ・文化財調査 ・道路改良工事 ○通学路交通安全対策事業 ・市道25-083号線道路改良工事 ○市道00-031号線整備事業 ・排水整備工事、擁壁工事 ○市道00-008号線整備事業 ・道路改良工事 ○その他市道整備事業 ○北千葉道路建設促進 ・国等に対して要望実施	○市道00-122号線整備事業 ・交差点改良工事 ○市道竜腹寺線整備事業 ・橋梁工事、道路詳細設計 ○市道00-107号線整備事業 ・文化財調査 ・道路改良工事 ○通学路交通安全対策事業 ・市道25-083号線道路工事 ○市道00-031号線整備事業 ・排水整備工事、擁壁工事 ○その他市道整備事業 ○北千葉道路建設促進 ・国等に対して要望実施
事業費	715,377千円	879,000千円	924,000千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	市道00-122号線整備事業工事延長	m	20	-	-
	市道00-107号線整備事業工事延長	m	725	725	-
	通学路交通安全対策事業市道25-054号線工事延長	m	145	145	-
	北千葉道路建設促進要望活動	回	2	2	2
成果指標	市道00-122号線整備事業進捗率	%	100	-	-
	市道竜腹寺線整備事業進捗率	%	60	80	80
	市道00-107号線整備事業進捗率	%	80	100	-
	通学路交通安全対策事業市道25-054号線進捗率	%	80	100	-
	市道00-031号線整備事業進捗率	%	70	75	75

56 道路などの適切な維持管理の推進

1. 事業の概要

担当課: 土木管理課

事業の実施目的 及び概要	市が管理する道路などの適切な維持管理を推進し、安全で快適な道路環境を保ちます。		
関連施策	【4-3】 道路環境の充実	根拠法令 関連計画	道路法 橋梁長寿命化修繕計画 印西市道路舗装修繕計画
取組方針	道路の維持管理の推進		
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	道路維持修繕に要する経費、橋りょう維持修繕に要する経費		
関係するSDGs	 9 産業・技術革新の基盤をつくろう  11 住み続けられるまちづくりを		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容及び数量)	・市道及び市管理道路等の維持管理 ・道路パトロールの実施 ・舗装修繕の実施 ・街路樹等の維持管理 ・ふれあいロード美化活動への支援 ・橋梁定期点検の実施 ・橋梁補修の実施 ・側溝整備の実施 ・側溝等の清掃	・市道及び市管理道路等の維持管理 ・道路パトロールの実施 ・舗装修繕の実施 ・街路樹等の維持管理 ・ふれあいロード美化活動への支援 ・橋梁定期点検の実施 ・橋梁補修の実施 ・側溝整備の実施 ・側溝等の清掃	・市道及び市管理道路等の維持管理 ・道路パトロールの実施 ・舗装修繕の実施 ・街路樹等の維持管理 ・ふれあいロード美化活動への支援 ・橋梁定期点検の実施 ・橋梁補修の実施 ・側溝整備の実施 ・側溝等の清掃
事業費	1,146,256千円	1,197,862千円	1,187,514千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	道路パトロール	日	208	208	208
	点検実施橋梁数	橋	11	13	72
成果指標	舗装修繕延長	m	2,093	2,759	3,260
	橋梁長寿命化修繕実施数	橋	7	8	1

57 水道の安定供給

1. 事業の概要

担当課:水道課

事業の実施目的 及び概要	将来に渡り安全で良質な水道水を安定的に供給するため、水需要を的確に把握し、受水量の確保や水道施設の計画的な整備・更新を進めます。		
関連施策	【4-4】上下水道事業の安定的な運営	根拠法令 関連計画	水道法 印西市水道ビジョン 印西市水道事業経営戦略
取組方針	水道の安定供給/安定的な事業運営		
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	【水道事業会計予算(収益的支出)】 配水及び給水費 【水道事業会計予算(資本的支出)】 建設工事費、建設事務費		
関係するSDGs	1貧困をなくそう  6安全な水とトイレを世界中に  14海の豊かさを守ろう 		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容 及び数量)	・配水整備工事 吉田地先 大森地先 ・管路維持管理点検業務 小林地区	・配水整備工事 吉田地先 大森地先 ・管路維持管理点検業務 木下東地区 ・配水場及び末端監視局の設備更新	・配水整備工事 吉田地先 ・管路維持管理点検業務 大森地区 ・配水場及び末端監視局の設備更新
事業費	392,971千円	550,000千円	550,000千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	吉田地区配水管整備延長	m	1,047	1,396	1,554
	水道の漏水調査	km	5	5	5
成果指標	市営水道の普及率	%	71.60	72.00	74.90
	水道の普及率 (千葉県・印西市・長門川水道企業団など)	%	84.70	85.00	88.60
	吉田地区整備率	%	43	62	83

58 計画的な下水道の整備

1. 事業の概要

担当課: 下水道課

事業の実施目的 及び概要	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資するため、汚水の未整備地区の解消を進めます。 また、市街地の雨水排水対策として、公共下水道（雨水）の整備・充実を図り、浸水防除に努めます。 さらに、持続的な下水道機能の確保とライフサイクルコストの低減を図るため、下水道施設全体を一体的に捉え、ストックマネジメント計画や総合地震対策計画等に基づく対策を進めていきます。		
関連施策	【4-4】 上下水道事業の安定的な運営	根拠法令 関連計画	下水道法 手賀沼流域関連公共下水道事業計画 印旛沼流域関連公共下水道事業計画 公共下水道ストックマネジメント計画 公共下水道総合地震対策計画
取組方針	計画的な下水道の整備/安定的な事業運営		
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる		
関係予算 （大事業予算）	【下水道事業会計予算（収益的支出）】 雨水管渠費、総係費 【下水道事業会計予算（資本的支出）】 汚水管路建設改良費、雨水管路建設改良費、ポンプ場建設改良費		
関係するSDGs	1 貧困をなくそう  6 安全な水とトイレを世界中に  14 海の豊かさを守ろう 		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容及び数量)	公共下水道施設整備事業 ・公共下水道事業認可計画変更業務委託 ・次期中間処理施設汚水排水設計業務委託 公共下水道ストックマネジメント事業 ・修繕改築計画策定業務委託 ・管路施設点検調査業務委託 ・老朽化対策工事 ・ポンプ場設備更新工事設計業務委託 公共下水道総合地震対策事業 ・地震対策計画策定業務委託 ・地震対策詳細設計業務委託 ・管路施設地震対策工事 ・マンホールトイレ整備工事 雨水排水対策施設整備事業 ・浸水想定区域図作成業務委託	公共下水道施設整備事業 ・次期中間処理施設下水道整備工事 公共下水道ストックマネジメント事業 ・管路施設点検調査業務委託 ・管路施設詳細設計業務委託 ・ポンプ場設備更新工事業務委託 公共下水道総合地震対策事業 ・地震対策詳細設計業務委託 ・管路施設地震対策工事 ・マンホールトイレ整備工事	公共下水道ストックマネジメント事業 ・管路施設点検調査業務委託 ・管路施設詳細設計業務委託 ・老朽化対策工事 公共下水道総合地震対策事業 ・管路施設地震対策工事 雨水排水対策施設整備事業 ・小林地区雨水排水整備工事
事業費	519,413千円	735,000千円	200,000千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	工事発注数	本	2	3	3
	測量・詳細設計等業務委託発注数	本	3	2	1
	岩戸地区面整備面積	ha	0.5	0.5	0.5
	中継ポンプ場設備改築数	箇所	1	1	1
成果指標	工事発注率 (実績数値/目標数値) × 100	%	100	100	100
	測量・詳細設計等業務委託発注率 (実績数値/目標数値) × 100	%	100	100	100
	岩戸地区面整備率	%	62	63	64

59 持続可能な市内公共交通ネットワークの形成

1. 事業の概要

担当課：交通政策課

事業の実施目的 及び概要	市民の移動ニーズや地域の特性を踏まえ、路線バスとコミュニティバス「ふれあいバス」などの再編を進め、バス交通の効率化と充実を図り、利用者の負担が少なく利便性の高い持続可能な公共交通ネットワークを目指します。 また、高齢者や最寄りのバス停が自宅から離れており利用することが困難な方の移動手段は、市民のニーズや地域の状況に応じて、市、事業者及び関係機関が連携・協力して、移動手段を確保できるよう検討します。		
関連施策	【4-5】公共交通の充実	根拠法令 関連計画	道路運送法 地域公共交通活性化再生法 印西市地域公共交通計画
取組方針	持続可能な市内公共交通ネットワークの形成		
総合戦略	基本目標②新しいひとの流れをつくる 基本目標④ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	公共交通網整備促進事業、路線バス運行対策事業		
関係するSDGs	9 産業・技術革新の基盤をつくろう  11 住み続けられるまちづくりを 		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容 及び数量)	・ふれあいバスの運行(6ルート) ・路線バスへの補助(4ルート) ・印西市地域公共交通計画に基づく事業改善 ・印西市地域公共交通計画の進捗管理 ・ふれあいバス運行ルートの再編検討	・ふれあいバスの運行(6ルート) ・路線バスへの補助(4ルート) ・印西市地域公共交通計画に基づく事業改善 ・印西市地域公共交通計画の進捗管理、見直し ・ふれあいバス運行ルートの再編	・ふれあいバスの運行(6ルート) ・路線バスへの補助(4ルート) ・印西市地域公共交通計画に基づく事業改善 ・印西市地域公共交通計画の進捗管理
事業費	215,851千円	215,851千円	215,851千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	印西市地域公共交通計画に基づく利用促進策	項目	1	1	-
	印西市地域公共交通計画に基づくバス待ち環境整備	箇所	1	1	-
	ふれあいバスのルート数	ルート	6	6	6
	ふれあいバス運行ルートの再編	項目	-	1	-
成果指標	外出時の自家用車使用率	%	70	70	70
	ふれあいバス利用者数	人	250,000	251,000	252,000
	路線バス(補助路線)利用者数	人	252,000	256,200	260,000

60 鉄道の利便性の向上

1. 事業の概要

担当課：交通政策課

事業の実施目的 及び概要	市内の鉄道は、2路線5駅からなり、JR成田線においては、沿線自治体で組織する成田線活性化推進協議会や千葉県JR線複線化等促進期成同盟での活動をとおり、JR成田線の増発や始発電車に合わせた券売機やエレベーターの稼働など利便性と快適性の向上を目指します。 また、北総線においては、千葉県、沿線自治体、鉄道事業者で組織する北総線沿線地域活性化協議会での活動をとおり、イベントの開催や後援により、鉄道利用者の増加を目指し沿線地域全体の活性化を図るとともに、他社と比較して高い運賃を引下げ、利用者負担を軽減し、更なる利便性の向上を目指します。		
関連施策	【4-5】公共交通の充実	根拠法令 関連計画	地域公共交通活性化再生法 印西市地域公共交通計画
取組方針	北総線・成田スカイアクセスのさらなる利便性の 向上/JR成田線の利便性と快適性の向上		
総合戦略	基本目標②新しいひとの流れをつくる 基本目標④ひとが集う、安心して暮らすことができる 魅力的な地域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	鉄道整備等促進事業		
関係するSDGs	 9 産業・イノベーション とインフラ  11 住み続けられる まちづくりを		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容及び数量)	〔JR成田線〕 ・成田線活性化推進協議会として、JR東日本東京支社及び千葉支社に対しての要望活動や意見交換会の実施 ・成田線活性化推進協議会として、利用促進イベントの活動等 〔北総線〕 ・千葉ニュータウン中央駅開業40周年の年でもあり、関係機関と連携し、北総線沿線地域の活性化及び利用者のさらなる利便性の向上、利用促進を図る。	〔JR成田線〕 ・成田線活性化推進協議会として、JR東日本東京支社及び千葉支社に対しての要望活動や意見交換会の実施 ・成田線活性化推進協議会として、利用促進イベントの活動等 〔北総線〕 ・印西牧の原駅開業30周年の年でもあり、関係機関と連携し、北総線沿線地域の活性化及び利用者のさらなる利便性の向上、利用促進を図る。	〔JR成田線〕 ・成田線活性化推進協議会として、JR東日本東京支社及び千葉支社に対しての要望活動や意見交換会の実施 ・成田線活性化推進協議会として、利用促進イベントの活動及び成田線開通125周年記念事業を実施 〔北総線〕 ・関係機関と連携し、北総線沿線地域の活性化及び利用者のさらなる利便性の向上、利用促進を図る。
事業費	5,319千円	5,314千円	4,038千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	成田線活性化推進協議会のイベント実施(駅からハイキング)	回	1	1	2
	成田線活性化推進協議会のイベント参加人数	人	1,100	1,200	3,200
	北総線沿線地域活性化協議会の後援事業	事業	15	15	15
	ほくそう春まつり参加者数	人	22,000	23,000	24,000
成果指標	木下駅乗降客数	人/日	4,200	4,250	4,300
	小林駅乗降客数	人/日	4,000	4,050	4,100
	千葉ニュータウン中央駅乗降客数	人/日	31,000	32,000	33,000
	印西牧の原駅乗降客数	人/日	17,000	17,500	18,000
	印旛日本医大駅乗降客数	人/日	6,450	6,500	6,550

61 美しく快適な環境づくりの推進

1. 事業の概要

担当課:クリーン推進課

事業の実施目的 及び概要	ゴミゼロ運動やクリーン印西推進運動などの環境美化活動を通じて、市、市民、事業者などが一体となり、環境美化に対する意識の向上を図ります。 また、歩行喫煙・ポイ捨て等防止条例の適正な運用を図り、歩行喫煙、タバコ・空き缶などのポイ捨て行為の取り締まりや、引き続き啓発活動を実施することで、マナーの向上を推進します。		
関連施策	【4-6】快適な生活環境の実現	根拠法令 関連計画	印西市環境基本計画 印西市歩行喫煙ポイ捨て等防止条例及 び同条例施行規則
取組方針	美しく快適な環境づくりの推進		
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	歩行喫煙、ポイ捨て等防止事業 クリーン印西推進運動事業		
関係するSDGs	3 すべての人に 健康と福祉を 6 きれいな水と トイレを 世界中に 11 住み続けられる まちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 14 海の豊かさ を守ろう 15 陸の豊かさを 守ろう 17 パートナーシップで 目標を達成しよう		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容 及び数量)	・職員によるパトロールの実施(歩行喫煙・ポイ捨て) ・違反者に対する指導・勧告等 ・駅頭での啓発活動 ・啓発物にて喫煙及びポイ捨ての注意喚起 ・クリーン印西推進運動の実施(毎月第1月曜日) ・ゴミゼロ運動の実施	・職員によるパトロールの実施(歩行喫煙・ポイ捨て) ・違反者に対する指導・勧告等 ・駅頭での啓発活動 ・啓発物にて喫煙及びポイ捨ての注意喚起 ・クリーン印西推進運動の実施(毎月第1月曜日) ・ゴミゼロ運動の実施	・職員によるパトロールの実施(歩行喫煙・ポイ捨て) ・違反者に対する指導・勧告等 ・駅頭での啓発活動 ・啓発物にて喫煙及びポイ捨ての注意喚起 ・クリーン印西推進運動の実施(毎月第1月曜日) ・ゴミゼロ運動の実施
事業費	4,873千円	4,873千円	4,873千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	職員によるパトロール日数 (歩行喫煙・ポイ捨て)	日	192	192	192
	(歩行)喫煙及びポイ捨て等防止の啓発活動 (車両広報・駅頭啓発)	回	50	50	50
	クリーン印西推進運動等の啓発活動 (広報紙・HP・自治会長説明会等)	回	5	5	5
成果指標	歩行喫煙及びポイ捨て指導件数(年)	件	55	50	45
	クリーン印西推進運動参加団体数	団体	161	163	165
	ゴミゼロ運動参加団体数	団体	193	194	195

62 不法投棄防止対策の強化

1. 事業の概要

担当課:クリーン推進課

事業の実施目的 及び概要	不法投棄されにくい環境にすることが重要であることから、監視カメラの設置場所を状況により随時見直すこと や幅広い時間帯で不法投棄防止パトロールを実施することにより、不法投棄の抑止に努めます。		
関連施策	【4-6】快適な生活環境の実現	根拠法令 関連計画	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
取組方針	不法投棄防止対策の強化		
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地 域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	不法投棄対策に要する経費		
関係するSDGs	3 すべての人に 健康と福祉を  6 安全な水とトイレ を世界中に  11 住み続けられる まちづくりを  12 つくる責任 つかう責任  14 海の豊かさ を守ろう  15 陸の豊かさも 守ろう  17 パートナーシップで 目標を達成しよう 		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容 及び数量)	・不法投棄監視カメラの運用 ・委託業者、市職員による監視パトロール ・自治会等との協働による大規模不法投棄物の撤去	・不法投棄監視カメラの運用 ・委託業者、市職員による監視パトロール ・自治会等との協働による大規模不法投棄物の撤去	・不法投棄監視カメラの運用 ・委託業者、市職員による監視パトロール ・自治会等との協働による大規模不法投棄物の撤去
事業費	6,923千円	6,923千円	6,923千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	職員による不法投棄監視パトロール(日中・夜間)	回	195	195	195
	委託による不法投棄監視パトロール	回	100	100	100
	広報紙による啓発	回	2	2	2
	不法投棄監視カメラの運用	台	85	85	90
成果指標	不法投棄確認件数(年)	件	120	100	100
	市民等からの不法投棄通報件数	件	45	40	40

63 環境汚染防止対策の推進

1. 事業の概要

担当課：環境保全課

事業の実施目的 及び概要	・地下水汚染が確認されている浦部地区の汚染除去対策・効果判定業務の実施及び小林地区の汚染の確認のための水質調査並びに浄化対策の検討を実施します。また、竹袋焼却場跡地の廃棄物が、周辺環境へ影響を及ぼすことが無いよう、適切なモニタリングを実施します。 ・東日本大地震に伴う東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性物質による汚染について、市民への適切な情報提供を実施します。 ・不適切な猫の飼育や飼い主のいない猫は周辺の衛生環境の悪化につながるため、飼い主のいない猫の繁殖防止のために不妊去勢手術費用を一部助成し個体数の抑制を図ります。						
関連施策	【4-6】 快適な生活環境の実現	根拠法令 関連計画	印西市環境保全条例及び同条例施行規則、共同命令適用以前に設置された一般廃棄物最終処分場の埋立終了に係る指導指針、放射性物質汚染対処特別措置法、子ども・被災者支援法				
取組方針	環境汚染防止対策の推進						
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる						
関係予算 (大事業予算)	犬猫適正飼育推進事業、焼却場等跡地環境対策事業、地下水汚染対策事業、放射線対策事務に要する経費						
関係するSDGs							

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容及び数量)	〈地下水汚染対策〉 ・浦部地区 汚染源の観測井及び民家井の地下水モニタリング調査及び汚染地下水の浄化 ・小林地区 汚染源及び周辺の観測井・民家井のモニタリング調査 ・竹袋焼却場跡地 モニタリング環境調査の実施 〈放射線調査〉 大気中放射線量等のモニタリング調査 〈地域猫活動〉 地域猫活動の普及啓発 不妊去勢手術費の一部助成	〈地下水汚染対策〉 ・浦部地区 汚染源の観測井及び民家井の地下水モニタリング調査及び汚染地下水の浄化 ・小林地区 汚染源及び周辺の観測井・民家井のモニタリング調査 ・竹袋焼却場跡地 モニタリング環境調査の実施 〈放射線調査〉 大気中放射線量等のモニタリング調査 〈地域猫活動〉 地域猫活動の普及啓発 不妊去勢手術費の一部助成	〈地下水汚染対策〉 ・浦部地区 汚染源の観測井及び民家井の地下水モニタリング調査及び汚染地下水の浄化 ・小林地区 汚染源及び周辺の観測井・民家井のモニタリング調査 ・竹袋焼却場跡地 モニタリング環境調査の実施 〈放射線調査〉 大気中放射線量等のモニタリング調査 〈地域猫活動〉 地域猫活動の普及啓発 不妊去勢手術費の一部助成
事業費	24,036千円	24,036千円	24,036千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	浦部地区地下水汚染モニタリング調査	箇所	18	18	18
	小林地区地下水汚染モニタリング調査	箇所	10	10	10
	竹袋焼却場跡地調査箇所数	箇所	14	14	14
成果指標	地下水汚染除去地点(浦部地区)	箇所	2	2	2
	地下水汚染基準値内地点割合(浦部地区)	%	100	100	100

64 鳥獣被害対策の推進

1. 事業の概要

担当課:環境保全課

事業の実施目的 及び概要	鳥獣による農林業被害や生活環境被害が発生しているため、状況に応じた対策を実施し、被害の低減を図っていきます。		
関連施策	【4-6】快適な生活環境の実現	根拠法令 関連計画	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律 鳥獣による農林水産等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律 印西市鳥獣被害防止計画
取組方針	鳥獣被害対策の推進		
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	鳥獣被害対策事業		
関係するSDGs	3 すべての人に 健康と福祉を  6 安全な水とトイレ を世界中に  11 住み続けられる まちづくりを  12 つくる責任は つかう責任  14 海の豊かさ を守ろう  15 陸の豊かさも 守ろう  17 パートナーシップで 目標を達成しよう 		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容及び数量)	・イノシシ、アライグマ、ハクビシン、タヌキ、カラスなど有害鳥獣の計画的な捕獲、防護柵の設置、生息環境管理等 ・地域ぐるみの鳥獣被害対策の実施 ・狩猟免許取得に係る助成金による新たなイノシシ捕獲従事者の確保 ・ムクドリによる生活環境被害の減少 ・コブハクチョウによる農作物被害防止	・イノシシ、アライグマ、ハクビシン、タヌキ、カラスなど有害鳥獣の計画的な捕獲、防護柵の設置、生息環境管理等 ・地域ぐるみの鳥獣被害対策の実施 ・狩猟免許取得に係る助成金による新たなイノシシ捕獲従事者の確保 ・ムクドリによる生活環境被害の減少 ・コブハクチョウによる農作物被害防止	・イノシシ、アライグマ、ハクビシン、タヌキ、カラスなど有害鳥獣の計画的な捕獲、防護柵の設置、生息環境管理等 ・地域ぐるみの鳥獣被害対策の実施 ・狩猟免許取得に係る助成金による新たなイノシシ捕獲従事者の確保 ・ムクドリによる生活環境被害の減少 ・コブハクチョウによる農作物被害防止
事業費	44,687千円	44,687千円	44,687千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	イノシシ用電気柵設置距離数	m	20,000	20,000	20,000
	捕獲従事者数(有資格者総数)	人	95	100	105
成果指標	イノシシ捕獲頭数	頭	1,000	1,000	1,000
	小型獣(アライグマ・ハクビシン・タヌキ)捕獲数	匹	500	500	500

65 環境保全意識の高揚と自然と触れ合う機会の充実

1. 事業の概要

担当課: 環境保全課

事業の実施目的 及び概要	豊かな自然環境を保全し、生物多様性の確保や地域の生態系を維持していくため、市民、事業者、行政が連携し農地や樹林地、谷津田などの里山を適切に維持・管理する仕組みづくりや担い手の育成を図ります。 また、市民自らが地域の自然を守っていく意識を高め、自然に親しむための市民参加型の里山保全活動・自然観察会等を実施し、環境について学ぶ機会を提供し、市民の自然への関心を高め、環境保全意識の高揚を図ります。併せて、開発や外来種の侵入により在来の生物や生態系に大きな影響を及ぼしていることから、生物多様性を守るための取り組みを推進します。		
関連施策	【4-7】 自然との共生の実現	根拠法令 関連計画	印西市市民の森の設置及び管理に関する 条例及び同条例施行規則 印西市環境基本計画
取組方針	自然の保護、保全体制の充実/ 自然を知り、自然と触れ合う機会の充実		
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる		
関係予算 (大事業予算)	環境基本計画の推進事業、自然環境保全事業		
関係するSDGs	3すべての人に健康と幸せを 実現す 6清潔な水とトイレ を世界中に 7エネルギーはみんな とくちでつかう 8働きがいも 経済成長も 9産業と技術革新の 力をもつ 11住み続けられる まちづくりを 12つくる責任 つかう責任 13気候変動に 適応する 14海の豊かさ を増やす 17パートナーシップ で目標を達成しよう		

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容 及び数量)	・いんざい自然探訪の実施 ・環境白書の作成(計画の進行管理) ・草深の森の充実 ・武西の里山保全と調査 ・別所・大森の森(ホテル等)保全	・いんざい自然探訪の実施 ・環境白書の作成(計画の進行管理) ・草深の森の充実 ・武西の里山保全と調査 ・別所・大森の森(ホテル等)保全 ・自然環境調査	・いんざい自然探訪の実施 ・環境白書の作成(計画の進行管理) ・草深の森の充実 ・武西の里山保全と調査 ・別所・大森の森(ホテル等)保全 ・生物多様性地域戦略策定
事業費	17,258千円	27,000千円	27,000千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	草深の森保全回数	回	5	5	5
	武西の里山保全回数	回	6	6	6
	別所・大森の森保全回数	回	4	4	4
	いんざい自然探訪実施回数	回	5	5	5
	草深の森のPR(広報・HP等)	回	5	5	5
成果指標	草深の森来場者数(年間)	人	19,000	20,000	21,000
	いんざい自然探訪参加者数(延人数)	人	100	100	100
	別所・大森の森ゲンジボタル個体数	個体	220	225	225
	別所・大森の森ヘイケボタル個体数	個体	25	30	35

66 ごみの減量化と資源化の推進

1. 事業の概要

担当課:クリーン推進課

事業の実施目的 及び概要	市民・市・事業者の連携によるごみの減量化・再資源化に向けて取り組み、資源循環型社会の実現を目指します。 また、ごみの適正な処理のため、印西地区環境整備事業組合、印西地区衛生組合の既存処理施設の維持管理及び新たな処理施設の建設に、構成市町と連携して取り組みます。			
関連施策	【4-7】 自然との共生の実現	根拠法令 関連計画	第3次印西市ごみ減量計画 印西地区ごみ処理基本計画(令和5年3月)	
取組方針	ごみの減量化と資源化の推進			
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる			
関係予算 (大事業予算)	ごみ減量化・再資源化推進事業			
関係するSDGs	3 すべての人に 健康と福祉を  6 安全な水とトイレ を世界中に  7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに  8 働きがいも 経済成長も  9 産業と技術革新の 基盤をつくろう  11 住み続けられる まちづくりを  12 つくる責任 つかう責任  13 気候変動に 具体的な対策を  14 海の豊かさを守ろう  17 パートナーシップで 目標を達成しよう 			

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容 及び数量)	・ごみの減量化・再資源化の意識啓発活動 ・有価物集団回収奨励金事業 ・生ごみ処理容器等購入費補助金事業 ・廃棄物減量等推進員の活動 ・いんざい環境フェスタ等イベント	・ごみの減量化・再資源化の意識啓発活動 ・有価物集団回収奨励金事業 ・生ごみ処理容器等購入費補助金事業 ・廃棄物減量等推進員の活動 ・いんざい環境フェスタ等イベント	・ごみの減量化・再資源化の意識啓発活動 ・有価物集団回収奨励金事業 ・生ごみ処理容器等購入費補助金事業 ・廃棄物減量等推進員の活動 ・いんざい環境フェスタ等イベント
事業費	24,367千円	24,367千円	24,367千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	広報による啓発	回	12	12	12
	ごみ減量化等説明会	回	24	27	30
成果指標	家庭系ごみ(資源物を除く)の一人一日あたり排出量	g/人・日	460.6	454.6	448.4
	生ごみ処理容器等購入費補助	世帯	85	90	95
	有価物集団回収奨励金交付団体数	団体	120	120	120

67 環境への負荷の低減

1. 事業の概要

担当課: 環境保全課

事業の実施目的 及び概要	ゼロカーボンシティの実現に向けて、地球温暖化の原因である二酸化炭素などの温室効果ガスの削減に取り組んでいくため、定置用リチウムイオン蓄電システム等の省エネ設備の設置者に対して導入の補助を実施します。 また、環境家計簿等の普及や省エネに関する情報を広報やホームページに掲載し、情報提供を行います。生活雑排水による公共用水域の水質汚濁防止及び公衆衛生の向上を図るため、高度処理型合併処理浄化槽設置者に対し補助金を交付し、普及を促進します。さらに、設置後5年を経過した浄化槽の簡易水質検査を実施し、浄化槽の維持管理の促進を図ります。			
関連施策	【4-7】 自然との共生の実現	根拠法令 関連計画	印西市環境基本計画 印西市市内エコプラン 浄化槽法 印西地域循環型社会形成推進地域計画 印西市地球温暖化対策実行計画 印西市地域気候変動適応計画	
取組方針	環境への負荷の低減			
総合戦略	基本目標④ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる			
関係予算 (大事業予算)	合併処理浄化槽設置事業、地球温暖化対策事業			
関係するSDGs	3すべての人に 健康と福祉を 6安全な水とトイレ を世界中に 7エネルギーをみんなに そしてクリーンに 8働きがいも 経済成長も 9産業と技術革新の 基盤をつくろう 11住み続けられる まちづくりを 12つくる責任 つかう責任 13気候変動に 具体的な対策を 14海の豊かさ を増やす 17パートナーシップで 目標を達成しよう			

2. 年度別実施内容及び事業費

	令和6年度(2024年度)	令和7年度(2025年度)	令和8年度(2026年度)
年度別の実施内容 (具体的な内容及び数量)	- 合併処理浄化槽設置事業補助金 - 合併処理浄化槽の簡易水質検査 - 住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金 - グリーンカーテン推進事業 - 公共施設等の脱炭素化の実施 - ゼロカーボンシティ宣言の実施 - カーボンニュートラル推進事業 - いんざいカーボンニュートラル・チャレンジ2050策定 - カーボンニュートラル加速化事業(5か年)	- 合併処理浄化槽設置事業補助金 - 合併処理浄化槽の簡易水質検査 - 住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金 - グリーンカーテン推進事業 - 公共施設等の脱炭素化の実施 - カーボンニュートラル推進事業 - カーボンニュートラル加速化事業(5か年)	- 合併処理浄化槽設置事業補助金 - 合併処理浄化槽の簡易水質検査 - 住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金 - グリーンカーテン推進事業 - 公共施設等の脱炭素化の実施 - カーボンニュートラル推進事業 - カーボンニュートラル加速化事業(5か年)
事業費	139,743千円	140,000千円	140,000千円

3. 指標(目標値)

	指標内容	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	合併処理浄化槽の簡易水質検査	件	50	50	50
	合併処理浄化槽補助設置基数	基	100	100	100
	集合住宅用充電設備補助件数	回	3	4	4
	定置用リチウムイオン蓄電システム設置補助件数	件	105	110	115
	電気自動車等(EV・PHV)補助件数	件	18	20	22
成果指標	水質検査結果「適正」判定率	%	100	100	100
	CO2削減効果 (定置用リチウムイオン蓄電システム導入による)	t-CO2	80	84	88

